

輸送では、アクセシビリティへの配慮が必要な方の多様なニーズに対応するため、アクセシブル車両(バス・フリート)を使用する。また、様々な検証や研修・トレーニング等を通して、大会スタッフのオペレーションの習熟や実施体制の構築を図る。

車いす選手のバス乗降に関する検証

- 車いすのまま乗降が可能なリフト付きバスを用いた車いす使用者の乗降オペレーション・手順の確認
- 車いす選手・車いす以外の選手が同時に乗車する際の案内・誘導手順などの確認
- 乗降場に配置されるスタッフ間の役割分担の確認
- 車いす固定作業における手順の確認・習熟



リフトを用いた車いす選手役の乗車



車いすの固定作業

ボランティアドライバーのアクセシブル車両操作研修

- 車載のスロープにより車いすのまま乗車が可能なアクセシブル車両を用いた実車研修の実施
- スロープ等の操作手順の確認・習熟
- 障がいを持つ大会関係者のニーズに応じた乗降サポート手順（乗車方法や声掛けなど）、ドライバーのホスピタリティの向上



車いすからサイドリフトアップ
チルトシートへの移乗



車載スロープでの乗車サポート